学校番号	315

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」　（第一学習社）						
副教材等	読解現代文必携　キーワードの卵（尚文出版） 新コンセプト文学国語（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書の文章を中心に文学作品を味わって読む姿勢を大事にしましょう。
・古典的名作から最新の現代小説まで、文学鑑賞の幅を広げましょう。
・時代背景を踏まえて、文学の変遷を見渡しましょう。
・重要語句や文学的な語句の意味を理解し、分かりやすいノートづくりをしましょう。
・辞書、参考書、問題集を使いこなして読解に役立てることができるようになりましょう。
・国語便覧や、インターネットを頻繁に利用し、わからないことを自分でまず調べましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めるようとしている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、文学作品に対して深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	文学的な言葉を通じて他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとするとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一	「私」の心の動きを作品中の表現に基づいてたどり、「檸檬」が「私」に及ぼした影響を捉える。 ［教材］ 檸檬（梶井基次郎） 文学のしるべ	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:表現に着目しながら登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、心情の変化を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	文語定型詩の構成やリズムに親しみ、情景にこめられた心情を理解する。 ［教材］ 小諸なる古城のほとり（島崎藤村）	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]: 繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 c:象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	想像によって膨らんだ気球のイメージが、作者の心情とどのように結びついているかを読み取る。 ［教材］ 風船乗りの夢（萩原朔太郎）	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 c:象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	短編小説の特色を理解し、に実感される「私」の変化を読み取る。 ［教材］ 想旅する本（角田光代） 文学のしるべ	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:考えを整理して行動に対する感想を述べ、話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	さまざまな文芸的話題や引用が散りばめられた作品を読んで、小説の奥深さとおもしろさを味わう。 ［教材］ 富嶽百景（中島京子） 文学のしるべ	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 c:本文中で話材として使われたり引用されたりしている文芸作品を積極的に調査し、報告しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
二	「日本の伝統文化を論じた文章に触れ、抽象的な内容がどのように説明されているか理解する。 ［教材］ 花のいざない(観世寿夫)	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[書]:文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 c:粘り強く随想を読み、学習課題に沿って、その構成・展開や表現について説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

	文章中の表現の特色や効果について話し合う。 ［教材］真珠の耳飾りの少女（原田マハ） 読み比べ・フェルメールの技を読む（朽木ゆり子・福岡伸一）	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:フェルメールの絵画について述べられた対談の文章と比較して、文体の特徴や効果について考察する方法を学ぶ。 c:フェルメールやフェルメール作品に対する向き合い方について、二つの文章の筆者間の違いを積極的に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	小説の展開において、「私」の語りの特徴がもたらしている効果を把握しながら読む。 ［教材］ 葉桜と魔笛（太宰治） 文学のしるべ	a:小説の展開において、「私」の語りの特徴がもたらしている効果を把握しながら読む。 b[読]:作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。 c:登場人物の行動や心理を積極的に読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する。 ［教材］ わたしが一番きれいだったとき（茨木のり子）	a: 内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:設定した題材に関連する複数の作品を基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 c:設定した題材に関連する複数の作品を基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	ベトナムの平和を願う反戦詩として書かれた背景を踏まえ、作品に託された思いを読み取る。 ［教材］ 死んだ男の残したものは（谷川俊太郎）	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[書]:文学的な文章の種類や特徴について理解を深める 。c:学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成にも取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
三	超現実的な変身と対話にこめられた寓意について把握し、小説が提起する問題について考察する。 ［教材］棒（安部公房） 文学のしるべ	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。 c:文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	「私」によって語られる作中世界の異常さを意識しながら、小説の批判精神を読み取る。 ［教材］ 骰子の七の目（恩田陸） 文学のしるべ	a:内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 b[読]:作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。 c:特徴を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

	それぞれの句について、工夫された表現や感動の中心を考える。 ［教材］ テーマを決めて短歌・俳句を作る	a:文学的な作品を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[書]:文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける鑑賞文を書こうとしている。 c:積極的に俳句の創作に取り組み、表現の工夫もしようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間